

海外大学院進学希望者対象！

2020 年度海外留学オンライン説明会（留学経験者座談会）

よくある質問集

【情報収集・出願】



Q1. 大学院入試において GPA はどのくらい重要視されますか？

A. 学部にもよると思うのですが、GPA はある程度あればあまり合否に影響がなく、志望動機や研究内容がより重視される大学も多いと思います。



Q2. 修士は日本の大学で取り、その後 PhD 留学をする場合、学部での GPA は影響しますか？

A. 学部での成績の提出は求められますが、PhD の場合は、専門分野の知識と、研究力が主ですので、学部留学ほどに重要視されません。ただし、基準を設けている場合もあります。





Q3. 大学を4年で卒業して、そのまま秋（同年9月）に海外大学院に進学するのは現実的ではないでしょうか？

A1. ブランクの期間中は日本の大学院に在籍して研究を続けていましたが、秋に中退してヨーロッパに進学しました。ブランクの期間をどう活用するかが重要になると思います。



A2. 私が行ったプログラムは、専門職大学院というくくり（＝職業に直結する）なので職業経験も重宝されますが、アカデミックなプログラムであればとくに職業経験は必要とされないのではないかと思います。ただ、卒論のテーマ等を奨学金の面接や大学院の志望動機で説明する必要があるので、そのあたりは充分考慮する必要があるかと思います。



Q4. 社会人を経験して大学院に進学することは、学部を卒業して直接大学院に進学するより難しいでしょうか？

A. 一般論として専門職大学院（教員、建築、都市計画など職業に直結する大学院）であれば社会人経験は有利に働きますが、アカデミックな大学院であればあまり関係ないと思います。都市計画修士では、40代の同級生もいます。どのような選択をするにしても、志望動機に説得力のあるストーリーを書くことができれば問題ないと思います。





Q5. 文系だと大学院は修士まで（博士に進まれる方は少ない）と聞いたのですが、具体的に修士と博士の違いや期間などは理系と同じと考えてよろしいのでしょうか？

A. 欧州では博士に進まれる方がたくさんいらっしゃいます。期間は理系より長くなり、卒業に4、5年以上かかるというのが一般的です。



Q6. 英語圏での留学を希望しています。文学専攻の場合、日本で修士を取るほうがよいのでしょうか？

A. 日本か海外かはこれから何をしたいか、卒業後にどのようなキャリアを思い描いているか次第かと思います。留学して決して損はないです。ですが日本で学んだ方が実現できる場合には、そちらの道も正解ではないでしょうか。



Q7. 英語圏以外の大学院に進学する場合、現地語を学ぶことは必要なのでしょうか？

A. 大学院留学の場合、研究は全て英語のことがほとんどです。しかし、現地語を話せないと現地の人たちの日常会話に入れないので、現地語を学んだ方がいいのは確かです。





Q8. ヨーロッパの留学を希望する場合、現地語のスコアも取得している必要があるのでしょうか？

A. 理系の場合は勉強、研究等は全て英語になることが多いので、現地語は必要ないです。文系の選考によっては、現地語で修士を専攻する必要性のあるものも出てくるため、現地語の基準が課されることがあります。大学、専攻によって異なってくるため、大学の情報を確認することをお勧めします。



Q9. 奨学金や大学院の応募に必要な書類を作成するときに、何か参考にされたものがあればお聞きしたいです。

A. 海外留学課のプロの先生に厳しく添削をお願いしました。あとは様々なウェブサイトで調べて参考にしました。



Q10. 大学院出願の際に推薦状が必要になると思うのですが、どなたに依頼されましたか？

A1. 指導教員と、大学の海外留学課でお世話になった先生にお願いしました。自分のことをよく知っていて、尚且つ評価してくださる方をお願いするのがいいと思います。



A2. 卒業論文の指導教員から1通、職場の方から2通お願いしました。





Q11. 最終的には何校出願しましたか？

A. インターネット等では 10 校～15 校の出願を奨励している場合もありますが、私の場合は 6 校に出願し、3 校から合格を得ました。一校ずつ志望理由書をカスタマイズしようと思えば、リサーチと執筆に多くの時間がかかります。早めの準備が肝心です！



【勉強法・生活】



Q13. 研究の合間に語学の勉強をしなければならなく、時間がまとまってとれないのですが、効率的な語学勉強法はありますか？

A1. ランチ休憩中にアプリを使ってサッと学んだり、息抜きに動画を視聴したりしています。



A2. TOEFL や GRE は単語力が必要とされると思うのですが、単語の勉強はむしろ隙間時間を使ってやるのがいいのかなと思います。自分で単語帳を作ってそれを見直したりしていました。疲れているときは、海外ドラマを字幕付きで繰り返し見たりすると、TOEFL のリスニングやスピーキング対策になると思います。



A3. 「勉強」らしい勉強に加えて、英語を流し読み、流し聞きできるようなものを混ぜるといいのかなと思います。とにかく接する量を増やすといいと思います。自分の興味のあるネットニュースを読む、英語のラジオを聴く、英語のドラマを見る等はどうでしょうか？



Q12. 留学中に荷物を減らすために工夫されたことを教えてください。



A. とにかく物を買わないことです。あったら便利だろう、欲しいかもは全て排除しました。あとは現地の寮に入る際に、引越して出ていく学生から物を譲ってもらい、自分が引越する際はまた別の学生に譲るということをやっていました。



Q13. 現在大学2年で、コロナが世界的に落ち着き始めてからの大学院留学を考えています。場所にもよるとは思いますが、現地での海外留学生に対する風当たり・住みにくさなどは感じたことはありますか？



A. アメリカの西海岸はアジア人の方も多く、風当たりなどはあまり感じたことはありません。特に、大学の中で差別的な扱いを受けることは考えづらいのではないかなと思います。もちろん、治安は場所によっては充分注意が必要です。



Q14. 海外大学院に進学するためにこれからの大学生活で注力しておくべきこと、準備しておくべきことなどあれば教えてください！



A1. どんなことを学びたいか、そのためにどこの国、どこの大学院に行くのがいいのか今の段階から考えられていたら、準備万端ですね。あとは語学の勉強をコツコツやること、大学での勉強を怠らないことが大切だと思います。



A2. 語学の勉強、GPAを高く保つことなどは合格に直結するかなと思います。ただ、あまり小さなことにとらわれずに、自分が本当にやりたいことを見つけてほしいかなと思います。自分が本当に好きな勉強をしていれば、海外でつらい時期があっても乗り切れると思うからです。



JASSO の海外留学のための奨学金情報は
海外留学支援サイト内「独立行政法人日本学
生支援機構（JASSO）の奨学金」をみてね。

[https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/
scholarship_jasso/](https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_jasso/)

各奨学金の概要および詳細について説明して
いる動画も配信しているよ。

[https://jasso-virtualstudiesabroad.com/
video/](https://jasso-virtualstudiesabroad.com/video/)

